

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	○地域資源との協働 グループホーム蒼生へ自治会・消防団・商店街・ボランティアの方々からの支援は沢山いただいているのですが、グループホーム蒼生から地域のかたへは、相談、車椅子の貸し出しなどとなり、今年度はまた新たな地域の方への貢献を進めていく。	○介護相談・車椅子の一時貸し出しの他に認知症の基本的理解・認知症の人の家族の思いなどを地域の皆様へ広くご理解いただけるよう支援していく。	1. 介護教室や認知症サポーター研修の開催 2. 行事の時などに、内覧会などを設ける。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。